

第416号

発行  
浄土真宗  
心光寺  
奥原曇龍  
倉敷市早高426  
☎(086)420-1311



# 涼しくなあれ



カット：本多紘子

9月になっても猛暑は治まりそうにない気配ですが、8月の下旬に台風の影響で雨も降り、気温が少し下がりがりホッとしました。皆様いかがお過ごしでしょうか。本格的な秋が待ち遠しいものです。

世界中の夏が地球温暖化で暑くなり、今年岡山でも8月18日まで気温35度以上の猛暑日を26日間も記録し続けました。お年寄りや赤ちゃんと幼児のいる家庭では、一日中エアコンをつけて熱中症予防に気をつけてという報道もあり、電気料金が跳ね上がり大変です。

子供さんたちの夏休みも、こんなに暑くては海や山に遊びに行っても避暑にはならないですね。あまりに暑くて海水浴客が減り始め、海水浴場が閉鎖され始めたというニュースにも驚くばかりです。家族で楽しめる夏休みの思い出の場を、みんなで何とかしたいな。

熱い戦いと言えば、今年の11月のアメリカ大統領選ですが、7月21日にバイデン大統領(81)が大統領選から撤退すると表明し、トランプ前大統領(78)と後継のカマラ・ハリス副大統領(59)の一騎討ちとなりました。女性・黒人・アジア系初のハリス副大統領が、アメリカ大統領になると何かが変わると期待されています。トランプ前大統領の個性的な人気も高く、最後の最後まで勝敗はわかりませんね。

\*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

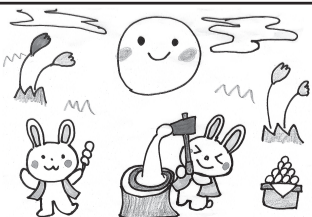
7月26日には第33回オリンピック競技会。パリ大会が、パリ中心部のセーヌ川を舞台に開会式が行われました。競技場外での開会式は夏季五輪史上初めてであり、4時間近くの式典には、平和を願うメッセージが込められていたのです。ロシアによる侵攻を受けているウクライナ、ガザ地区がイスラエルの侵攻を受けているパレスチナの選手団も登場し、世界から差別や紛争がなくなことを祈っていました。8月11日には大会も閉式となり、日本勢の金メダル獲得数は海外開催の五輪で最多だった2004年のアテネ大会の16個を上回り、20個となりました。総メダル数でも45個となり、海外最多を更新しています。オリンピックに出た選手たちが、その種目の立派な競技指導者となり、若者たちに人の生き方やあり方も教え伝えてもらいたいものです。

8月23日には第106回全国高校野球選手権大会の決勝戦があり、東京都の関東第一高校と京都の京都国際高校とが対戦し、2対1で延長10回のタイブレーク戦を2対1で京都国際高校が勝利し初優勝しました。京都が優勝するのは68年ぶりで平安高校以来でした。正選手になれなかった補欠の選手たちも未来に栄光あれと祈っています。

親鸞聖人の『一念多念文意』に「凡夫といふは、無明煩惱われら身にみちみちて欲もおおきかりはらだち、そねみねたむこころ多くひまなくして、臨終の一念にいたるまでとどまらずきえずたえず」とあります。「人間といふものは智慧が浅く煩惱だらけで欲も多く、怒り、腹立ち、嫉み、妬む心が多くひまなくして、死ぬまで止まらず、消えず、絶えず」という意味です。せつかく人間として生まれてきたのだから、お互いを支え合い助け合うためには欲が多すぎたり、怒り腹立ちを抑え、妬みや嫉みを少なくしたいですね。

便利で豊かな社会のように思える日本ですが、近所づきあいもない孤独な老人が増えていきます。しかも老人だけでなく若者たちの一人暮らしが増えて孤立し、孤独死の心配も出ています。助け合いのない社会は地獄であり、人を憂う優しさが欲しいな。合掌 (奥原 曇龍)

『人を憂う優しさ欲しい現代人 孤立をさせず支え合おうよ』 どんりゆう



カット：府川 綾

## ともしび説法

日時・九月 九日「月曜日」 午前十時から十二時まで。  
十月 八日「火曜日」 午後一時半から四時まで。  
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺 倉敷 検索](#)



# お釈迦様ものがたり 95

お釈迦様はマガダ国の竹林精舎に行き、弟子たちを励ました後、パータリ村に行かれました。この地の信者たちに、破戒の五失と持戒の五得とを説かれたのです。

当時この村には、マガダ国の大臣ワツサカ一ラたちが、都市計画を立てて築城中であった。それは他国への攻撃のためには、守備第一の王舎城のような山に囲まれた交通不便の都市は首都として適当ではないからです。

ガンジス川に面し、水陸交通に便利なパータリ村のような所が、新しく発展する国都として最も適しています。マガダ国の大臣たちは、北方のワツジー国からの攻撃に備えるために築城していると言うが、実際にはマガダ国からワツジー国を攻略する為の足場であったのである。

このパータリ村は後にパータリプッタ(華氏城)として、アシヨーカ王前後を通じて、久しくインドの首都となったのです。今日のパトナに当たります。

お釈迦様はマガダ国の大臣からも供養を受け、この村が将来首都および物資の集散地として栄え、大火、大水、内乱以外によつては滅びることがないであろうと預言されたのです。お釈迦様を尊信する大臣たちは、パータリ村からお釈迦様が出て行かれた門を、ゴータマ門と名付け、お釈迦様が渡られた場所をゴータマ渡しと名付け、お釈迦様の名前であるゴータマを深く刻んで残したのです。

經典によれば、この時ガンジス川は満水していたので、お釈迦様は比丘たちと共に、神通力をもって空中を飛んで渡られたとされていますが、事実は疑わしいものです。

ワツジー国に入られるとまずコーテイ村で比丘たちに説法をされ、またナーデイカのレンガ堂で、アーナンダの質問に対して答えています。有名な「法鏡」の教えです。真理の鏡で自分を見る教えです。合掌(奥原曇龍)

秋彼岸先祖を偲び寺参り みんなで読経こころ安らぐ 田辺多恵子



8月13日 お盆の合同法要

## ともしび法話

九月は秋のお彼岸月。お盆が明けても暑が続く、皆様お体の調子は如何ですか。心光寺のお盆の法要も、お寺での合同法要に門徒の方が多く参列下さり、感謝しています。秋のお彼岸もお寺での合同法要を9月22日(日)に予定しています。合掌 心光寺新坊守(ぼうもり) 府川 綾

今年のお盆法要は暑さが厳しく、曇龍先生お疲れ様でした。奥様の博子坊守様が昨年末に浄土に帰られ、今年が初盆でした。博子坊守様の笑顔が忘れられません。 静岡県菊川市 津田 幸子

毎月の『ともしび』を楽しみにしています。夫婦二人して入退院を繰り返していますが、この暑さの中を頑張っています。博子坊守様のご逝去を知り驚きが大きくて信じられません。心よりお悔やみ申しあげます。 倉敷市安江 森 信一

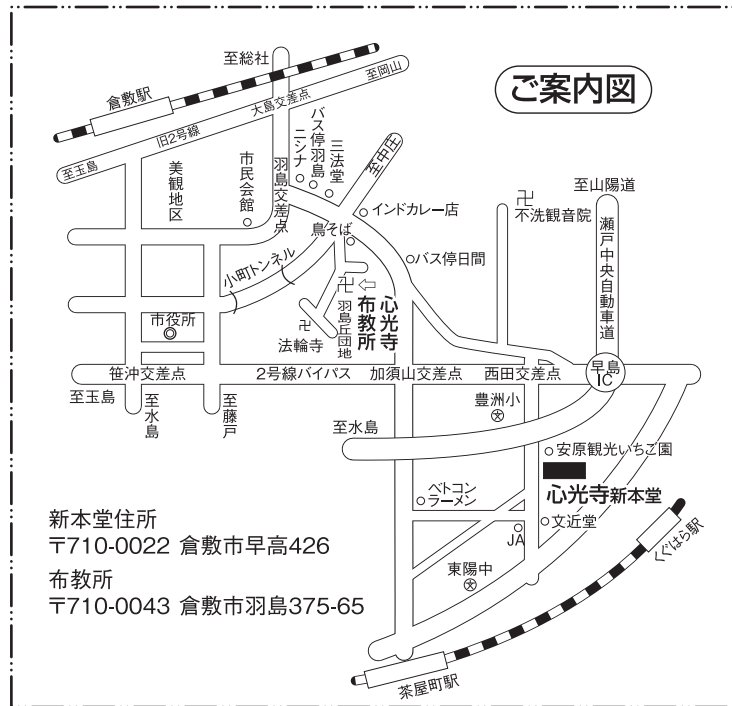
秋のお彼岸合同法要は9月22日(日)の午前10時20分から11時までです。是非、心光寺の本堂に誘い合わせてお参り下さい。 心光寺総代長 本家 豊彦

## ともしび説法

日時・九月 九日「月曜日」 午前十時から十二時まで。  
十月 八日「火曜日」 午後一時半から四時まで。  
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて  
電話・(086)420-1311 駐車場有り  
(宗派を問わず、はじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

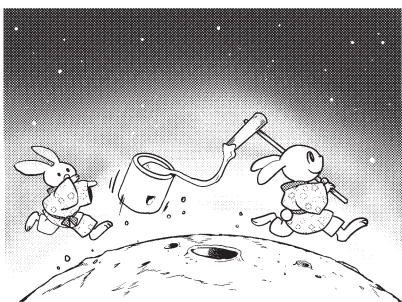
○ともしび説法・お寺の行事予定  
十一月 三日(日)・午後一時から四時頃まで・早高の本堂。  
秋の報恩講並びに永代経法要 儀式と仏教講演  
十二月 十日(火)・午後一時半から四時まで・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方がありません。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



## ともしびの詩

秋のお彼岸が来た  
暑くて土手の彼岸花が咲き遅れ  
松虫や鈴虫たちも恋の季節を  
忘れたかのように静かだ  
地球が何か狂いだした  
人の営みが自然を狂わせている  
ああ 人間よ 人間よ



カット:吉岡美枝

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらうより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426  
浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺  
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322  
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「416号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。9月9日のともしび説法には茶屋町駅西口に9時30分にお寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。合掌 総代長 本家豊彦